

中央会 おかやま

未来へつなぐ連携・挑戦・感動!
組合活性化情報
岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>
E-mail chuokai@okachu.or.jp



2025
11
November Vol.769

INDEX

Leader's「i」セリオ株式会社……2～3p
中央会の取組紹介ほか……4～8p
がんばる組合の紹介……9～11p

情報連絡員レポート……12～14p
インフォメーション……15p

特集
Leader's リーダーズ「アイ」

セリオ
株式会社

社員の幸福を実現するため、
その挑戦を全力で応援できる
環境を整えます。



代表取締役
本郷 旬氏

社員の幸福を実現するため、その挑戦を全力で応援できる環境を整えます。

リーダーズ「アイ」

セリオ株式会社 代表取締役

本郷 旬氏

中央会報かやま 80周年記念号

2

【会社の概要について教えてください】

当社は1988年に設立し、現在は製造業向けソフトウェアの受託開発や、自動車の電子システム開発、DX支援を中心に事業を行っています。

2010年、創業者であり当時の代表取締役の急逝により、経営体制の刷新を実行するとともに、2013年に現在の経営理念「社員の幸福を実現する」を新たに制定いたしました。

創業当初の主な事業は、システムエンジニアを顧客企業に常駐させること（System Engineering Service）が中心で、約80%の社員を派遣していました。SEのビジネスは、社員の稼働日数や残業を増やすことで売上が向上する構造であるうえに、社員は転勤や出張が多くありました。こうした点が、当時の社員が退職する主な理由となっていました。

この状況を変えるため、私が取締役に就任した2012年から、プロジェクト単位で受注する一括請負型の開発へとビジネスモデルのシフトを進めました。自分たちでプロジェクトを受注することにより、失敗すれば当然赤字になるリスクを負いますが、効率よく開発すれば利益が出ますし、自分で開発ができるなどとことで、多くの同僚と接することになりました。社員に囲っては、自社に対する帰属意識が高まっています。現在はほとんどの社員が自社オフィスで勤務しており、その効果もあってか、定着率は大きく変わりました。

【子育て支援の取り組みについて教えてください】

「社員の幸福を実現する」という経営理念を制定するタイミングで、あらゆる制度を作り直しました。子育て支援では、社員へのアンケート調査や女性社員へのヒアリングを通して、子どもを2人、3人と持ちたい社員が安心して働ける環境づくりに注力しています。

まず、妊娠や介護などを理由とする休職制度を整備しており、通算2年間、無給ではあるものの会社に籍を置いたまま休職が可能です。また、一度退職して家庭に専念した社員に対しては再雇用制度を設けており、退職後5年間は再就職の道を開いています。特別休暇についても子の行事用の看護休暇を設置し、参観日や運動会、PTA活動などを目的として取得できます。また、育児時短勤務制度が利用できる期間を小学校6年生の年度末まで延長しています。これらの結果、結婚や出産を理由とする女性の離職率はほぼゼロとなり、社員は仕事と家庭を両立しやすくなつたと実感しています。こうした取組を評価していただき、2024年度には岡山県主催の「おかやま子育てしやすい職場アワード」特別賞を受賞することができました。

【健康経営について力を入れている取り組みについて教えてください】

かつて同業他社と比較した際、当社の社員は決して健康的とはいえず、特に運動不足と食生活の偏りが顕著でした。健康じやないといい仕事のパフォーマンスは出せないし、



挑戦と自由。社員のキャリア選択を応援します。



失った健康を取り戻すのは難しい」という考え方のもと、健康でストレスなく働ける環境作りのために各種制度を設け、2022年から4年連続で健康経営優良法人に認定されています。

その取り組みの一つである「健康インセンティブ制度」は、健康診断の結果が良好だった社員に、その健康度に応じてポイントによる報酬を支給する制度です。結果が良好だった社員へのポイント支給はもちろん、再検査・精密検査の対象となつた社員も、検査を受診したことに対してポイントの支給を行うことで、そのポイントで検査費用の一部を賄うことができるなど、社員の「自発的な健康促進活動」を応援しています。

また、部署の垣根を越えたコミュニケーション促進と健康増進を目的とし、多岐にわたる部活動（現在16種類）を推奨・支援しています。社員が自発的に新たな部活動を立ち上げることもでき、活動費の補助も行っています。当社は部署が違うと仕事内容も全く異なるため、普段は話すことができない年の近い社員と集まれる良い機会にもなっています。

■社員の挑戦についてのお考えを教えてください

当社は、経営の独立性と社員の挑戦を促すため、「三つの自由」を経営の柱として掲げています。具体的には、M EBO（経営陣と従業員による自社買収）などによる資本政策の自由、ビジネスパートナーを選択する自由、そして会社組織からの自由です。

特に組織からの自由を実現するため、社員が自ら取り組みたいプロジェクトを選べる公募制度の導入を進めています。これは、希望しない仕事を任せられたり、部署内にやりたい仕事がなかつたりすることで社員が離職するのを防ぐためです。この制度が浸透すれば、部署間の異動を積極的に認め合う企業風土が醸成され、社員が主体的にキャリアを選択できるようになります。ただ、こういった場合にマネージャーが異動の制限をかけないようにしたり、プロジェクトに見合つたスキルを持つているかをチェックする仕組みを作るなど、恣意的にならないよう細心の注意を払

いながら制度を設計中です。

こうした制度により社員が挑戦を続ける中で、いずれ会社の中で「もうやることがない」と感じる場合があると思います。社員自身の好きなことを真剣にやりたいと決意したとき、事業として成り立つのであれば、セリオから独立する形を取つてもらひ、今年4月に設立した持ち株会社から資金面で支援することを考えています。一生懸命働くとわかっている人を応援し、その人がまた新たな雇用を生むのならばそれは素晴らしいことです。そして挑戦に失敗したとしてもまたセリオに戻れる、経済的な不安に陥らないという環境があるからこそ、社員は思い切つて挑戦できます。当社としては、彼らが雇用を創出し、社会に貢献することを期待しています。

■最後に社長としての思いについて教えてください

日本全体の話になりますが、企業固有のモノリシックシステム（一部だけ変更などが難しい一枚岩のシステム設計）を作りすぎたために、メンテナンスに膨大なコストがかかることを「一丁負債」と呼んだりします。高すぎる維持コストが足かせとなり、「攻めの一丁投資」を行う余力がなく、デジタル社会への移行が進む中で日本はこの流れに乗り遅れています。こうした問題を受けて、マイクロサービス（部分的なバージョンアップが可能なシステム設計）といった従来の問題を解消するシステムを顧客企業に提供していく、事業の発展に貢献したいと考えています。加えて、日本の中小企業に対しては、当社が用意する共通の基盤をベースにしたサービスを提供し、中小企業自身の一丁人材によって、業務への適用を内製化すべきだと当社は考えており、そのために必要となる一丁人材の育成についても、当社が技術的に支援することも検討しています。

当社が考える社会貢献は、必ずしも自社の事業内にとどまりません。社員一人ひとりが健康で、好きな仕事に情熱を傾け、挑戦を繰り返し、時に羽ばたいていつでもうごとが、結果として社会全体に貢献し、「社員の幸福を実現する」と信じています。



事業者名：セリオ株式会社
設立：1988年
所在地：岡山市中区原尾島3-16-4
TEL：086-271-6900
HP：<https://www.serio.inc/>
従業員数：305名

（取材／総務企画課 島田）



ランニング部の活動の様子



2024年度「おかやま子育てしやすい職場アワード」受賞式

石破前総理と岡山県内経済界との意見交換会開催

去る10月2日、岡山市内にて、石破 茂前総理大臣（開催時は現総理大臣）と岡山県内の経済界の代表者との意見交換会が開催され、米国関税政策を巡る各地域経済の現状について、自動車産業、織維業、酒造・食品製造事業者を中心幅広い意見交換がなされました。

意見交換会には政府関係者約20名と伊原木隆太岡山県知事が出席、経済界からは藤木達夫岡山県中央会会長、自動車産業界から協同組合ウイングバレイ理事長塙田眞三氏（当会名誉会長）など9名が出席。藤木会長からは、「米国関税の影響」については、従来の税率よりも高くなっていることには変わりないため、自動車関連業界への影響はもちろん、食品産業や輸出入に頼る多くの小規模事業者に対する支えや販路開拓に対する支援策の早期の検討・拡充を求める」と要請いたしました。

政府関係者からは、「意見交換会でいただいた事例や要請内容については、今後の中企業活性化政策に生かすべく、しっかりと継続させていただくとの意見をいただきました。



**地域活性化と女性活躍をテーマに
昼食会が同日開催**

当日は意見交換会に先立ち昼食会

が開催され、石破前総理を含む政府関係者10名と、伊原木隆太岡山県知事、岡山県ものづくり女性中央会佐古さや香会長のほか、(株)フジワラテクノアート藤原加奈副社長（岡山県中央会副会長）、金田コープレーション（株）畠島美緒社長（岡山県ものづくり女性中央会副会長）など計5名が出席、女性活躍を主軸に地域と企業を活性化させるための具体的な事例について意見交換がなされました。



岡山県ものづくり女性 中央会と岡山大学DS部 との交流会開催

10月22日、岡山県ものづくり女性中央会は岡山大学の学生サークルである

DS（データサイエンス）部と交流会を開催、DS部の学生、25名が参加しました。

DS部は、「データサイエンスと文理を超越した発想でDXを加速させる」をビジョンとして活動しています。当日は、「仕事と家庭の両立」「DX化やデジタル機器活用の課題解決」「岡山の大学生が岡山の企業に就職するには何が必要か」の3テーマでグループディスカッションを行いました。

参加した学生からは、「経営者の人柄や意外な一面を知ることができた」「一度は大都市で就職後に、リターンで岡山の企業に就職も歓迎という考え方方が新鮮だった」との声があり、ディスカッション終了後も学生が経営者に自らのキャリア形成についてアドバイスを求める等、積極的な交流が行われました。



（事務局長 村上）

（組織支援課
林）

「中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金」の第8期の受付開始の件案内

岡山県では、エネルギー価格の高騰が続く中、国が低圧・高圧の電力支援を実施したことを見踏まして、特別高圧電力を受電する県内中小企業等に対し、電気使用量に応じて支援金を交付する「岡山県中小企業特別高圧電力価格高騰対策事業」を実施しております。

10月15日（水）より第8期（令和7年7月から9月分の電力使用量が対象）の申請について受けを開始しましたのでお知らせいたします。



● 第8期支援金申請締切

令和7年12月26日（金）17:00まで

● 特別高圧電力価格高騰対策支援金特設サイト
支援金の概要、申請方法、申請様式、Q&A
は左記をご覧ください。
<https://www.oka-tokkou.jp>

● 聞き合せ先

中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金
事務局
TEL：(086) 230-4685

（組織支援課 林）

2026年1月1日から、「下請法」は「取適法」に変わります。

適正な価格転嫁と交渉環境整備のため、2026年1月1日から改正法が施行され、「下請事業者の保護が強化されます。

主な改正内容は、①適用対象拡大としての従業員基準の追加や、特定運送委託の対象取引への追加、②協議に応じない一方的な代金決定の禁止や、手形払等の禁止などであり、事業所管省にも指導、助言権限が付与されました。

全国中央会主催で中小企業組合、中小企業・小規模事業者の皆様向けの取適法等のオンライン解説セミナーが12月にも開催されますので、是非ご活用ください。

● セミナー日時

令和7年12月1日（月）13:25～17:00

● 内容

「中小受託取引適正化法の概要と改正のポイント」他

● 申込みURL

<https://business.form-mailer.jp/fms/3d47b1e9306766>

中小取引適正化法（取適法）に関する詳細については、公正取引委員会のホームページをご覧ください。

（組織支援課 形山）

「特定地域づくり事業協同組合全国フォーラム in 島根」開催

去る10月15日、島根県松江市にて全国中央会主催により、「特定地域づくり事業協同組合全国フォーラム in 島根」が開催されました。

特定地域づくり事業協同組合は、人口減少が深刻な地域において担い手を確保するために、マルチ

フによる年間を通じた仕事の創出と財政支援により安定した雇用環境を整え、移住・定住を促す制度です。令和2年6月からの制度が始まり、令和7年10月1日現在で40都道府県に132組合が設立、事業認定されています。岡山県では、新庄村、西粟倉村に組合が設立されています。フォーラムには、全国から既存の特定地域づくり事業協同組合、自治体職員、中央会職員など、140名が参加。総務省からの制度の最新状況報告、海士町復業協同組合、益田特定地域づくり事業協同組合など、島根県の3組合より事例発表がありました。10月17日には、特定地域づくり事業協同組合の運営は、市町村の財政支援の上で行われています。特定地域づくり事業協同組合を活用し、人口急減地域での担い手確保の実施に興味をお持ちの方は、中央会か地元市町村にお問い合わせください。



若者と企業リーダーとの 交流会に関西開催

岡山県中央会では、岡山県の委託事業の一環で、「おかやまで働く」をテーマに若者と企業経営者等との交流会を開催しております。

従来は、地元岡山での開催が中心（オンラインは県外1回）でしたが、10月14日（火）に県外初のリアル会場となる関西エリアで開催されました。

夕方から開催された交流会には、県内企業5社と関西地区の学生約20人が参加。オープニングでは岡山大学の学生による「岡山謎解きクイズ」が行われたほか、軽食やドリンクを飲みながら、終始和やかでリラックスした雰囲気のなかで意見を出し合いました。

参加者からは、



「出身地が岡山県外でも地方に魅力を感じる学生が多数いて刺激になった」（経営者）「岡山の魅力を知る良いきっかけとなった。友人にも共有したい」（学生）などのコメントがありました。

同交流会は、11月にも県内大学内での開催を企画しております。「興味のある方は、企業人材支援課までお問い合わせください。TEL：（086）224-2245

「過労死等防止対策推進シンポジウム」のご紹介

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会を目指して、厚生労働省主催の過労死等防止対策推進シンポジウムが各地で開催されます。

岡山で開かれるシンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にご登壇いただき、過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。先着順ですのでご興味のある方はお早めにお申し込みください。



●日時

11月26日（水）14時30分～17時

●場所

岡山国際交流センター2F 国際会議場

●申込方法

専用サイトから岡山会場を選択しお申し込みください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/seisaku-00001100000.html>

●問い合わせ先

受託事業者 株式会社プロセスユニーク

TEL：0570-026-027

岡山市からのお知らせ

障害者就労施設に簡単に 仕事が発注できるサイト (tanoma)のご紹介

岡山市が運用する「仕事を受注したい障害者就労施設」と「仕事を発注したい企業」がマッチングするためのWEBサイト「tanoma」が、10月1日より大幅リニューアルされました。

「軽作業や単純作業を手伝つてもらいたい」、「障害者が働く施設へ作業を発注したいが、どうにお願いするのがよいか?」、多くの企業様から「このようなお声をいただいておりましたが、こちらのお悩み、「tanoma」が解決します!」

どんな仕事が発注できるかは、左記2次元コードから確認できます。

まずは企業登録から。ぜひご活用ください!



「tanoma」には、岡山弁の「頼ます（頼むよ）」の意味が込められています。



←こちらの2次元コードから
ご覧ください。

「中小企業向けサイバー セキュリティ対策オンライン セミナー」開催のぞ】案内

県警本部サイバー犯罪対策課の主催で、企業を狙うサイバー攻撃の現状とるべき対策を解説するセミナーが開かれます。企業等から寄せられる最新の相談事例を共有しつつ、事業継続を脅かすランサムウェアなどについても説明されます。

●日時

①11月26日(水) 13:30~15:15
②11月28日(金) 13:30~15:15
※両日とも内容は同一です
3030

●プログラム

○第1部 13:30~14:00
身近なサイバー犯罪への被害防止対策
(フィッシングやサポート詐欺等に対する対策について説明します。)
○第2部 14:05~14:30
ランサムウェア等の感染デモンストレーション
○第3部 14:40~15:30
企業等から寄せられる相談事例、ランサムウェア等の脅威と対策

●申込期限

11月20日(木)

●申込方法 次のメールアドレスに参加日、勤務先名、参加者名(複数名参加の場合)、代表者名(接続端末台数、参加人数を送信して下さい)。
MAIL : pcyber@pref.okayama.lg.jp

●問い合わせ先

岡山県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課
TEL : (086) 234-0110

書籍のお知らせ

組合運営の参考となる書籍の申込みを受け付けています。

中小企業組合必携2025~2026

「中小企業組合必携2025~2026」は中小企業の総務・会計・税務の実務などについて分かりやすく解説しています。

中小企業組合 理事百科 第2版



価格: 5,500円
(税込・送料別)



価格: 2,420円
(税込・送料別)

●お申込み・お問合せ

総務企画課 TEL : (086) 224-2245

年賀広告募集のぞ】案内

組合等を対象として、本誌「中央会おかやま」の令和8年1月号に掲載する年賀広告を、次とおり募集します。ぜひ新春のぞ】挨拶、PR等にご活用ください。

●募集対象

中小企業組合、組合員企業等

●掲載ベース

1コマあたり・縦30mm、横80mm

●掲載料(消費税を含む)
1コマ(6,000円)、2コマ(12,000円)、3コマ(18,000円)、4コマ(24,000円)、8コマ(40,000円)、14コマ(70,000円)

●掲載内容

法人名、代表者役職・氏名、HPのURL、郵便番号・住所、電話番号、FAX番号を横書きで掲載

※ロゴや画像の使用等、「デザインに」に問題がございましたら、申込時にその旨を記載ください。

●申込方法

岡山県中央会HPから申込フォームをご覧ください。

●申込締切日
令和7年11月21日(金)



●問い合わせ先

総務企画課 島田
TEL : (086) 224-2245

第23回得する街のゼミナール in 表町

(まちゼミ表町)のゾ案内



● 開催期間

11月15日(土)～12月21日(日)

● 講座時間

60分～90分

● 受講料
(一部、材料費が必要な講座あり)

協同組合連合会岡山市表町商店街連盟(以下、表町商店街)の「第23回まちゼミ表町」が、11月中旬からクリスマス前まで開催されます。まちゼミは、各商店主や店員が講師となり、プロなりでは、「コツ」、「使い方や考え方」などを教えてくれるバラエティに富んだミニ講座を実施するイベントです。第23回目となる今回の開催では、「せじめの「カラーアート体験」や、「はじめてでも愉しい♪キャンドル製作体験」等々、表町商店街の25店舗で全41種類の多彩な講座が実施される予定です。

店主・店員の人柄や店の雰囲気を感じてもらい、お店のファンづくりに繋げることを目的としたイベントであるため、受講料は無料(一部、材料費が必要な講座あり)となっています。各講座の内容等、詳細については、表町商店街のHPに掲載される予定ですので、そちらをご覧ください。

<http://omotecho.or.jp/>



(総務企画課 島田)

協同組合中之町商店会

時代の変化に対応した
商いを学ぶ講習会を開催



会は、当会の特定問題支援事業を活用し、去る10月26日に商店街内で組合員に向けた講演会を開催しました。今回の講演会は、株式会社良品計画の顧問(元社長)である金井政明氏をお呼びし、時代の変化に対応してお客に選ばれるこれから商いや生き方にについて学ぶことを目的としました。

ご講演では、まず、株式会社良品計画が会社として大切にしている考え方や、事業の方向性や今後の展開についてお話しいただきました。また、今後はAI技術により世の中の構造が大きく変化することは前提となる上で、商品やサービスに重要な付加価値を与えるのは、人間の「感情を読み取る力」であることを強調されました。ご講演後には、質疑応答形式で参加者のディスカッションを行いました。

当日は組合員約20名が参加し、参加者からは「お客様とのコミュニケーションや感情を読み取って行動することの重要性がわかった」、「今後の表町や商店街の方向性を考える良い機会になった」等の感想が寄せられました。

(組織支援課 長木)

岡山県自動車整備商工組合青年部会 自動車整備体験を実施

岡山県自動車整備商工組合青年部会では、去る10月18日（土）、岡山県トラック協会が主催する「はたらくトラックファミリーフェスタ2025」に参加し、自動車整備体験コーナーを設けました。

岡山県オートバイ事業協同組合では、去る10月26日（日）、笠岡ふれあい空港（笠岡市）において「第1回 笠岡ふれあい空港バイクミーティング」を開催しました。

は、組合員及び組合員のお客様同士の交流を目的として開催したもので、当日は延べ40台、100名以上が参加しました。参加者からは



多彩な体験を提供するもので、会場にはキッチンカーの出店や子ども向けのバーチャルドライブ体験コーナーなども設けられ、家族連れを中心的に賑わいました。

を知つてもらう良い機会になつた。子どもたちが日を輝かせながら工具を握る姿を見て、将来この業界を目指す



青年部会では、自動車整備士に関するパンフレットの配布に加え、自動車点検の流れや整備の重要性を来場者に分かりやすく説明。また、

を指して
もらえた
嬉しい」と
語りました。
また当日
は、鳥取県



のバイク試乗会やオートレース車両の展示が行われました。また、おかやま山陽高校調理科のキッキンカー

せられました。また、同組合の青木一雄理事長からは「10年ぶりの開催だったが、多くの方にご来場いたさき大変うれしく思う。安全で楽しいバイク文化の発展のため、今後このような場を継続していきたい」とのコメントをいただきました。



「ハーメンさかにて」によるハーメンの提供もあり、来場者を大いに楽しませました。本イベント

A person wearing a black helmet and blue jeans is performing a wheelie on a black and green motorcycle. The motorcycle is balanced on its front wheel, with the rider leaning forward. The background features a red-roofed building with a white facade, surrounded by green trees and a clear sky.

岡山県オートバイ事業協同組合は、今後もバイクミニーテーニングを年事業として、来年度も開催を予定しています。ご興味のあるライダーの方は、点検や整備を依頼されて、る店舗が組合加盟店かご確認のうえ、ぜひ次回ご参加ください。

(組織支援課 小郷

く説明。また、子どもたちには、
タiedy交換体験を実施し、実際の工具

自動車整備振興会青年部が視察に訪れました。今後も他県との連携を深めながら、自動車整備業の魅力発信に引き続き取組んでいく方針です。

(組織支援課 小郷)

全国先進組合事例

テーマ 特徴ある組合事例

「前橋めぶく。ビール」で広がる交流の輪！

前橋中心商店街協同組合（群馬県）

■背景・目的
前橋市中心部の9つの商店街と大型店が連携し中心商業地の賑わいを創出していましたが、売上の低迷や後継者不足等による廃業に伴い、まち全体の衰退は進んでいました。そんな状況を打破すべく、ここ数年民間協力者によるまちなか再生の動きが推進されていながら、新たなシンボル的な名産品として地ビール作りの提案を受けた同組合では、まちなか産ビールをきっかけとした新たな交流の創出に向け「前橋まちなかホップコミュニティプロジェクト」を始動しました。

■取組みの手法と内容

大きな課題だった資金調達は、地域密着型のクラウドファンディングを活用。同プロジェクトチームの知人や友人等を中心協力を依頼したことと順調に目標額を達成すると同時に、まちなかへの関心を引き寄せました。ビルづくりに必要なホップを商店街で栽培することとし、地域住民に広く参加してもらおうとまちなかでのワークショップを開催、ホップの栽培・収穫体

験の実施やビールのティストも参加者同士で意見を出し合い決定しました。こうした活動を通して、まちに訪れる楽しみを感じてもらえるなど、商店街関係者と参加者との間に新たな交流が築かれました。また、地ビールのネットワーキングには前橋市が掲げる前橋ビールのキヤツチ「コピー」「めぶく。」を取り入れるなど、同プロジェクトはまちへの愛着や思い入れが強い活動となりました。商店街産ホップを使用した「前

橋めぶく。ビール」のお披露目イベントにはおおよそ400人が来場、クラウドファンディングの返礼品も含めて用意した約300杯分のビールが売り切れるほど大盛況のなか、完成を多くの人達で祝うことができました。前橋市中心街で栽培したホップを使って醸造した「前橋めぶく。ビール」は、みんなが気軽に楽しめる新名産としてまちなかでの提供体制の構築を目指しています。

Point 参加者・協力者と一緒に楽しみながら活動を行った結果、まちなか産の地ビールを誕生させることに加え新たな仲間としての交流も生まれ、今後の商店街活動の広がりが期待される。



ホップ収穫体験



前橋めぶく。ビール

前橋中心商店街協同組合（群馬県）

住 所：〒371-0022 群馬県前橋市千代田町二丁目8番9号
U R L: <https://m-machinozoki.com>
設 立：平成7年4月
主な業種：小売業、サービス業、飲食店
組合員数：317人
出 資 金：8,280千円

■成果とその要因

地域密着型のクラウドファンディングを活用したことと、運用資金の確保と地域住民の商店街活動への理解や関心の高まりにつながりました。また組

合関係者と地域住民が、まちなかと一緒に楽しみながら活動を共に楽しめたことで仲間意識が形成され、新しいまちなか交流が創出されたと考えられます。

情報連絡員レポート

9月分

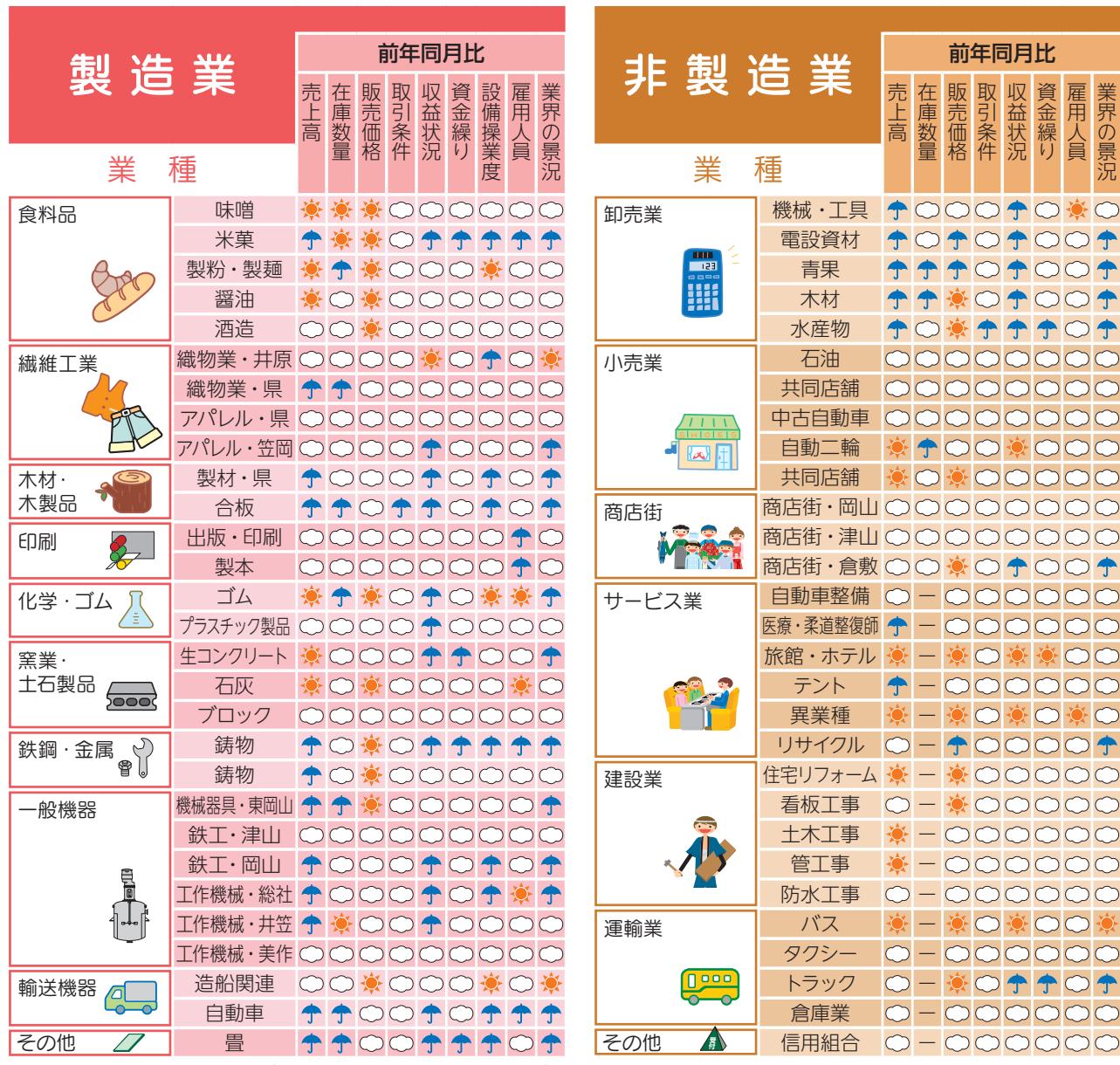
景況DI値

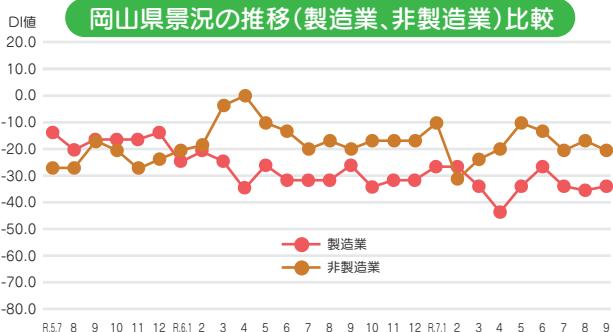
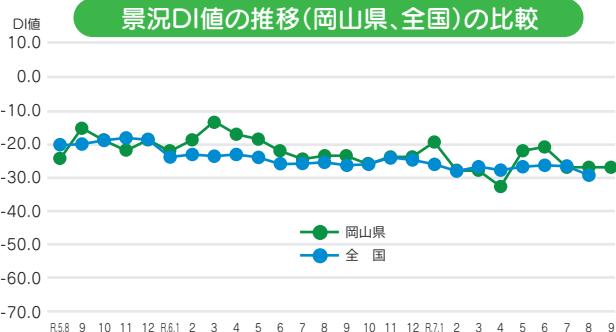
（）内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	- 8.6 (- 3.4)	- 16.7 (- 21.4)	31.0 (31.0)	- 3.4 (- 1.7)	- 25.9 (- 24.1)	- 8.6 (- 6.9)	- 20.7 (- 13.8)	0.0 (1.7)	- 27.6 (- 27.6)
製 造 業	- 20.7 (- 3.4)	- 13.8 (- 24.1)	37.9 (31.0)	- 3.4 (0.0)	- 41.4 (- 44.8)	- 13.8 (- 13.8)	- 20.7 (- 13.8)	- 6.9 (0.0)	- 34.5 (- 37.9)
非製造業	3.4 (- 3.4)	- 23.1 (- 15.4)	24.1 (31.0)	- 3.4 (- 3.4)	- 10.3 (- 3.4)	- 3.4 (0.0)		6.9 (3.4)	- 20.7 (- 17.2)

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図





製造業

2025年9月分のコメント

食料品

- 長い夏が終わり、需要期に入りつつあるが、全体の動きは悪い。うるち米、もち米とともに軒先買いの価格が異常。各農協の概算金より高い額を提示している様子。今年の買い付けは価格、量ともに厳しくなりそう。需要家も農家も振り回されている。《米菓》
- 原料米が昨年から高騰が続いている。この影響から、商品価格の見直し、値上げを検討している組合員が多数いる。取引条件等の関係から苦慮している等の情報がある。《酒造》

繊維工業

- 国内外とも受注はセルビッチデニムを中心には好調である。また対アメリカに関しては、米国内に大きな同業者がいないためもあって、今のところトランプ関税の影響は軽微。ただし、現在は堅調であるが、このトレンドがいつまで続くのかは予測不能であるし、セルビッチデニムは使用する織機の関係で大量生産ができないため、受注が多くても生産量を大きく増やすことができない。さらに、国内において織機自体の生産が無く、部品メーカーも廃業する企業があったりするので、その点を海外からの輸入に頼るとコストの上昇を余儀なくされるという大きな問題を抱えている。《織物業・井原》

- 物価上昇に伴う販売価格の転嫁が進まない状況下で、結果的に収益状況は改善されているとはいがたい。《衣類・笠岡》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。《製材・県》

化学・ゴム

- 売上はほぼ計画通り。現時点ではトランプ関税の大きな影響は出ていないが、引き続き状況を注視。労務費の価格転嫁についてお客様と交渉中。昨年に比べ交渉はやや難航。新下請法への対応については、詳細について未決定な部分もあり対応に苦慮。《ゴム》

窯業・土石製品

- 出荷量について、9月の岡山県全体の出荷量は65千m³で、対前年比103.5%であった。支部別で見ると、岡山県全体の6割を占める県南支部の出荷量が対前年比110%と好調を維持している。2024年問題に起因するIC周辺での物流倉庫の建設など、民需が下支えしているものと思われる。夏季休工制度について、国発注の土木工事で「夏休み」を可能にする制度が導入されるとする報道があった。生コンの温度が35°Cを超えるとコンクリートの品質に影響が出ることも懸念されるため、この「夏休み」制度は妥当な措置と考える。一方、猛暑によって工期が伸びれば、建設コストの増加、生コン出荷量の低減につながる面もある。また、今夏は少雨で水不足が深刻化し、全国各地でコンクリートミキサー車による渇水対策支援が行われた。普段は生コンの練り混ぜ水として使用する水をミキサー車に積み、農業用水路やため池に給水するというもの。ミキサー車は大規模火災時の消火用水、災害時の非常用水、渇水時の農業用水などを運ぶ車両として、多面的に社会貢献を果たす可能性を秘めていると考える。《生コン》

鉄鋼・金属

- 建機関連は、なお、低迷状態である。今後のトランプ関税の見直しあれば更に回復していくと思料。また、世界各国の復興需要に期待。本年3月以降中国向け油圧部品の増加で受注量は対前年比でプラス10~15%となっている。一方で国内メーカーは中国ローカルの油圧機器メーカーとの価格競争で量産品を中心に現地生産を進めようとしており、この先の情勢は流動的。自動車・産業機械ともに好況とは言えないが、堅調。2024年度下期が底で、一応底は打ったよう。トランプ関税は今のところtier1メーカーが負担しており、影響はほとんどない。今後は米国経済がどうなるかにかかっている。熱中症対策で休憩増加により生産量低下。受注は低水準で横ばい状況続く見通し。《鋳物》

一般機器

- 引合い、受注とも減少傾向が続いている。ごく一部の組合員は新たな分野への進出で好調であるが、多くは売上減少が続き、苦慮している。《鉄工・岡山》

- 依然として、大部分の組合員において前値売上実績を下回っている。収益悪化は、やや一段落した感もあるが、12月からの最低賃金引上げもあり安心感はない。《工作機械・総社》

- ここ数ヶ月間は受注減少傾向だったが、今後は少し増加する見通し。相見積は変わらず増えている。《工作機械・井笠》

その他

- 先月に続き仕事量はもちろん少ないですが、熊本産地の水害でイグサ農家の在庫及び機材に大きな被害が出ています。今後の供給に甚大な影響が見えました。イグサの今後に決定的な問題になっています。《畳》

非製造業

2025年9月分のコメント

卸売業

- 価格転嫁が十分にできていないが、諸物価高騰による仕入コスト上昇は確実に実感。 《機械・工具》
- 販売単価、数量とも低下により売上高、収益状況悪化が続いている。 《青果》
- 商品の仕入価格の上昇が止まらず、販売価格も上昇。高い商品の場合、無理して買うお客様も多くはなく、売上は減少傾向。先行は見通せない。 《水産物》

小売業

- 少し動きはあったが、原付・スクーターの動きが弱い。 《自動二輪》
- 全体では売上5%弱、客数も2%弱の伸びを示し好調な月となった。食品は売上、客数ともに前年をクリアし、ファストフード、中華そばは依然として好調を維持している。また、100円ショップも売上、客数ともに5%以上の伸びを示し顕著である。洋品は残暑の影響があり前月に引き続き、厳しい結果となった。 《共同店舗》

商店街

- 来街者数に大きな変化は見られないが(週末は多く平日は少ない)、残暑とは言えない気候によりアパレル関係を中心初秋の販売に影響が出ている。また諸物価の値上げの影響は引き続き大きい。 《商店街・岡山》
- 9月は人通りが少なくなるが、残暑が厳しかったせいか、今年は例年以上に人が歩いていなかったように思う。 《商店街・津山》

サービス業

- 前年比と比較し、組合員数の減少が著明のため、件数及び金額の減少がみられる。1枚当たりの請求金額は通常夏場に患者は増えることから単価的には横ばい又は微増となっている。若い組合員の補充が必要であり、その対策を協議し始めたところである。未だ経営実態は厳しく、先が見通せない状況であるが、改善に努めている。 《医療・柔道整復師》
- 前年に比べて全体的に安定した売上となった。 《旅館・ホテル》
- 建設業組合員の出国できなかったミャンマー人技能実習生候補者4名の代替として、インドネシアでの採用に向けて送り出し機関と契約。11月には面接実施予定。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは現在9名、4名の面接を11月実施で決定。農業組合員からの特定技能の求人は、ベトナムで継続して求人中、インドネシア送り出し機関にも求人継続中であるが、応募が厳しい状況。介護サービス組合員については、服薬指導を含めた人材として、インドネシアでの採用で決定、10月訪問し、面接に向けて調整中。 《異業種》
- 鉄、非鉄スクラップについては、販売価格は微増、以前発生は少ない。古紙については、今夏は製紙会社の年末に向けた生産がそろそろ上向いてくるか。 《リサイクル》

建設業

- 外国人技能実習生の受入れが防水業界にも進んでいる。幅広い人材の育成をしていくことが理想。 《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比156%の大変大幅な増加となった。瀬戸芸や万博開催の影響でインバウンドにより旺盛な観光需要に支えられて前年比で大幅な伸びを見せた。高速バスは前年同月比108%の増加となった。インバウンド需要の影響で前年比増加で推移している。 《バス》
- 世の中に景気停滞感がある中、荷動きは良くないようだ。原材料費等の上昇を受け、今秋も多くの最終消費財が値上げ傾向にあるが、適正な運賃収受と健全経営に向けて模索している状況にある。 《トラック》
- 当上期は、昨年同様に猛暑の特需を受ける商材はあったものの、全体的には物価高騰によって消費マインドの持ち直し・回復は見られず、連動して原材料等の荷動きも低調な推移が続いており、流通量は横ばいもしくは微減の状態。 《倉庫業》

その他

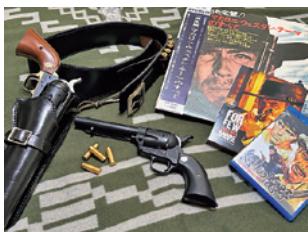
- 事業者支援については11月開催のビジネスマッチングも過去最大130社以上参加のもと準備を行っている。資金繰り支援は、かさしん地方創成ローンの取扱いを開始し柔軟に対応する。 《信用組合》

学生の頃から映画を観るのが好きで、時間さえあれば劇場や自宅でSFやホラー等を観ています。

最近は西部劇にハマりしており、ジョン・ウェイン主演の『駅馬車』や『捜索者』といったアメリカ製西部劇も良いですが、特に好きなのはクリント・イーストウッドやリー・ヴァン・クリーフが活躍する『夕陽のガンマン』や『続・夕陽のガンマン』等のマカロニエクスターです。開拓者の英雄譚ではなく、賞金稼ぎや流れ者が主人公となり、悪党を早撃ちや決斗で打ち倒す姿は、まさに「かっこいい」の一言。あまりにハマりすぎて、コルトSAAのモデルガンをくるくる回しながら観てているのは内緒の話です。

こうした映画談義を行きつけの映画バーで常連さんたちと語らう時間は至福のひとときです。また、中央会OBで映画好きの中西さんから毎月おすすめ映画のDVDをお借りし、自分で選ばないジャンルの作品に出会えるのも楽しみの一つです。

さて、今月の私のおすすめ西部劇は『怒りの荒野』。渋くてかっこいいヴァン・クリーフが大活躍します。ガンマン十戒を胸に、ぜひご覧あれ！



2025年度

職員紹介

組織支援課

小郷 竜也



job sanko
ジョブ産雇



きっとみつかる いい人、いい仕事

6つの取り組みで 働くと雇用をサポート！

費用は
無料

産業雇用 検索



お問い合わせ先

公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇）岡山事務所

〒700-0826 岡山市北区磨屋町 10-20 磨屋町ビル 4F

TEL 086-233-3081 FAX 086-233-1227 ご利用時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)



連絡先：中央会総務企画課
TEL：(086) 224-2245
※希望者多数の場合は先着順とさせていただきます。

四コマ漫画『ボクはしんだん士』は、時事・世相を柔らかく、時には風刺をこめて表現する当会会報誌の名物コーナーとして長年掲載されておりました。 今回は作者サイン入りの「岡山県中央会創立70周年記念誌別冊 ボクはしんだん士」を、ご希望の方にプレゼントいたします。左記電話番号からお申込みください。

岡山県中央会創立70周年
記念誌別冊 ボクはしんだん士
作者サイン入り冊子プレゼントのお知らせ



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命

 **従業員のための
退職金準備に
特定退職金共済制度**

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社

 **業務上の災害への備えに
業務災害補償保険**

事業活動にかかる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社

業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社

 **経営者・従業員のための
万一の保障
団体扱生命保険**

団体扱*(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート





* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>

大樹-KB-2023-432 (損保)A-2023-112 (2023.9)
 R-2023-1009 (2023.9)